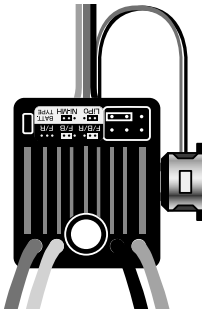


# Futaba

ブラシモーター用  
スピードコントローラー

## MC340CR 取扱説明書



このたびは、Futaba MC340CR ブラシモーター用スピードコントローラー (ESC) をお買い上げいただきましてありがとうございます。このESCは小型・軽量で設定が容易なので多くの電動ラジコンカーキットに対応できます。本書をよくお読みになり、正しく安全に末永くご愛用ください。

バック走行モード変更可能

バックキャンセル可能

使用バッテリー

- Ni-MH 7.2 V
- Ni-Cd 7.2 V
- Li-Po 7.4 V

- 製品をご使用前に必ず本書をお読みください。
- 本書はいつでも活用できるように大切に保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめ下さい。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容は万全を期して作成していますが、万一不明の点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら弊社までご連絡下さい。
- お客様が機器を使用した結果につきましては、責任を負いかねることがございますのでご了承下さい。

### MC340CR の特徴

- 設定が簡単
- 小型サイズ
- 防滴・防塵
- 3つの走行モードがジャンパー差替えて変更可能 (レース用にバックがキャンセルできます。)

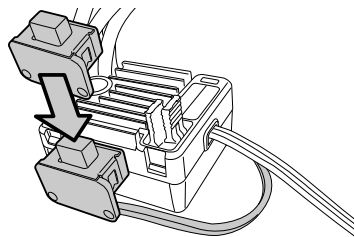
### [MC340CR 仕様]

MC340A	
前進側電流 / ピーク電流	60 A / 360 A
後進側電流 / ピーク電流	30 A / 180 A
寸法	36.5x 32.0 x 18.0 mm
重量	39 g
使用バッテリー	Ni-MH 7.2 V Ni-Cd 7.2 V Li-Po 7.4 V
使用モーター	ブラシモーター 12T 以上
BEC	6 V / 3 A

### ■ スイッチの着脱

上からスイッチホルダーに差込みます。

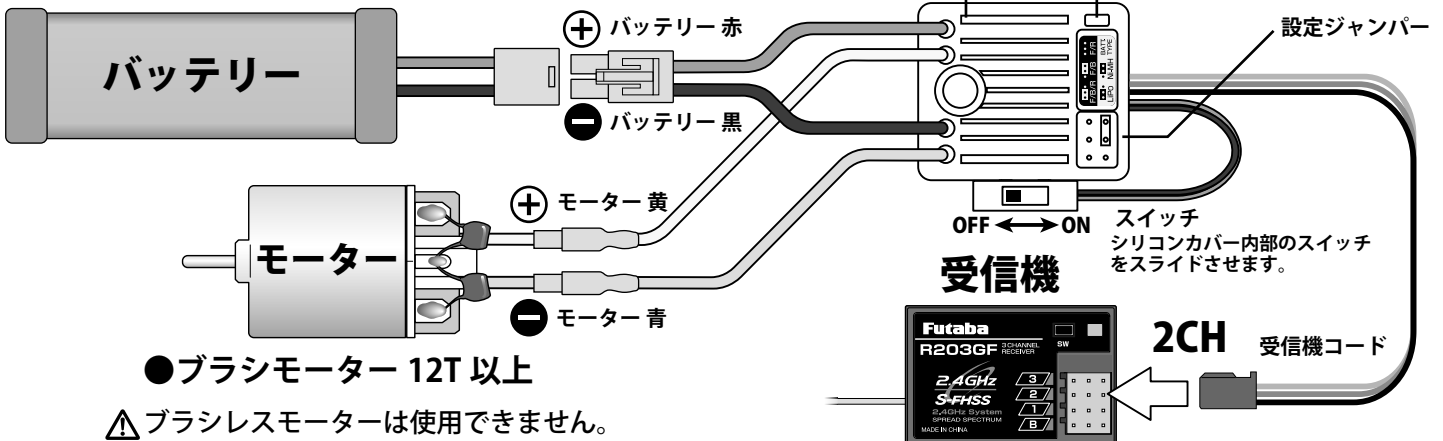
搭載場所に応じて外して使用することも可能です。



### ■ MC340CR の接続

- Ni-MH 7.2 V
- Ni-Cd 7.2 V
- Li-Po 7.4 V

⚠ 表記以外のバッテリーは使用できません。



● ブラシモーター 12T 以上

⚠ ブラシレスモーターは使用できません。

### ■ 搭載時の注意

#### ⚠ 警告

- ① 受信機および受信機のアンテナは、ESC、モーターコード、電源コード、バッテリーなどの大電流が流れる部分から離して搭載してください。(最低でも 1cm 以上)
- ① 金属やカーボンシャシ等の導電性のパーツを伝わってくるスイッチングノイズもあります。それらのシャシに受信機を搭載する場合は、厚手の両面テープ等を使用し、できるだけ離して搭載してください。
- ① モーターのノイズキラーコンデンサは必ず取付けてください。また、ブラシ等のメンテナンスも忘れずに行ってください。
  - ノイズにより受信機が誤動作すると、車が暴走し大変危険です。

① 接続コネクタは奥まで確実に挿入してください。

■ 走行時の振動で抜け、車が暴走すると大変危険です。

#### ⚠ 注意

- ① バッテリーの極性は絶対に間違えないでください。
  - 逆接により ESC 内部が瞬時に破損します。
- ① ヒートシンクに直接導電性のパーツが触れないように搭載してください。
  - ショートの原因となります。

### ■ 操作時の注意

#### ⚠ 警告

- ① 雨天時、水たまり、泥道や雪道では走行しないでください。
  - 本製品は完全防水ではありません。水滴が ESC 内部に入ると、誤動作により車が暴走し大変危険です。また、故障の原因となります。水滴が内部に入り誤動作する場合は修理点検に出してください。

① 電源スイッチの ON / OFF は必ず下記の順で操作してください。

ON 時：送信機 → 受信機 (ESC のスイッチ)

OFF 時：受信機 (ESC のスイッチ) → 送信機

■ 逆に操作すると車が不意に走り出したりして、大変危険です。

① サーキットの行き帰りや、模型をしまっておくときは、必ずバッテリーを外しておいてください。

■ 誤ってスイッチが入ると、暴走したり火災の原因となる可能性があります。

#### ⚠ 注意

① ギヤに小石等がはさまったり、障害物にぶつかった時、無理に走行しようとししないでください。
 

- 故障の原因となります。

① 走行後すぐには、モーターや ESC に触れないでください。

■ やけどすることがあります。

① 調整時はモーターを外すか、車体を調整用の台に乗せる等の車が走り出さないような対策をしてください。

① プロポセットのフェールセーフ機能を使用して受信不能時はモーターがストップするように設定してください。

### ■ 動力用バッテリーに関する注意事項

#### ⚠ 警告

- ① 購入されたバッテリーメーカーの安全に関する注意事項をよくお読みください。
  - 一般にバッテリーは、落下や衝突などで強い衝撃が加わった場合に発火する可能性があります。
- ① 落下や衝突の際に使用していたバッテリーは再使用しないでください。
- ① 落下や衝突などで車体に強い衝撃が加わった場合は、すぐに模型からバッテリーを取り外して防火できる場所に保管してください。

⚠ 使用中は熱くなるので触ってはいけません。  
ヒートシンク

ESC

LED

設定ジャンパー

OFF ↔ ON

受信機

スイッチ  
シリコンカバー内部のスイッチをスライドさせます。



2CH

受信機コード

⚠ Futaba 製送受信機を使用してください。

## ■ 使用方法

- 送信機の電源を入れて送信機のスロットルチャンネルのD/R, EPA, ATLはすべて100%にします。スロットルトリム、サブトリムは0%に設定します。ABSやブレーキミキシング設定がある場合は無効にします。スロットルリバースはノーマルにセットします。(SR/URモードには対応していません)
- 前ページのように接続します。
- 送信機のトリガー（スロットルスティック）がニュートラル位置にあることを確認してESCのスイッチをONします。
- ESCは起動時に送信機のニュートラル位置を自動検知しますので電源ONから約3秒間はスロットルを操作しないでください。
- ニュートラル位置が検知されるとピープ音が鳴りESCが起動状態になります。

※ニュートラル位置の検知に失敗するとLEDが点滅します。

スロットル位置	赤LED
ニュートラル	消灯
前進/後進/ブレーキ	点滅
全速/フルブレーキ	点灯

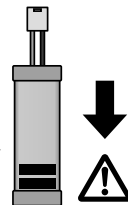
※フルブレーキで赤LEDが点灯にならない場合は点灯するところまでロー側EPA(舵角調整機能)で調整してください。

※リアバックF/Rの場合バック全速で赤LEDが点灯します。

### 「バッテリーの電圧が低下した場合」

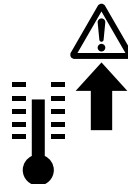
**Ni-MH・Ni-Cd**：走行中にバッテリーの電圧が低下するとモーターへの電圧が半分になり、さらに電圧が低下するとシャットダウンします。バッテリーを交換するか充電してください。

**Li-Po**：走行中にバッテリーの電圧が低下するとシャットダウンします。バッテリーを交換するか充電してください。

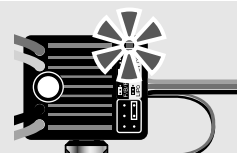


### 「オーバーヒートした場合」

ESCの内部温度が100℃をこえるとモーターへの電圧が半分になり、さらに温度が上がるとシャットダウンします。温度が80℃以下になるまで再スタートできません。スロットルを操作しても赤LEDが点滅し続ける場合はESCが冷めるまでお待ちください。冷えて回復しても必ずオーバーヒートの原因を取りのぞいてからご使用ください。



上の2つの保護機能はどちらもスロットル操作に関わらずESCの赤LEDがゆっくり点滅してお知らせします。バッテリー残量・ESC温度を確認してどちらが原因かご判断ください。

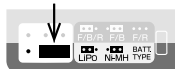


## ■ 設定ジャンパー

使用するバッテリーに合わせてジャンパーを図の位置に差し込んでください。

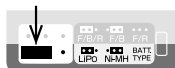
### バッテリー設定

ジャンパー右



**Ni-MH 7.2V**  
**Ni-Cd 7.2V**

ジャンパー左



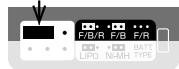
**Li-Po 7.4V**

⚠必ず使用するバッテリーに合わせて差替えてください。異なるバッテリーを使用すると発火・焼損の危険性があります。

### 走行モード設定

ブレーキ・バックの設定がジャンパーの位置で変更できます。

ジャンパー左



**ノーマル F/B/R**



トリガーを押すとブレーキ



中立にもどし



もう一度押すとバック



バックスピード 50%

ジャンパー右



**バックなし F/B**

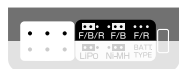


トリガーを押すとブレーキ

バックなし  
レース用



ジャンパーなし



**リアバック F/R**



トリガーを押すとバック



中立でブレーキ



トリガーを引くと前進



バックスピード 100%

⚠ ジャンパーの差替えはESC電源OFFで行なってください。

## ■ 故障かな？と思ったら

LED 消灯、ピープ音が鳴らない。	接続不良の可能性あり。配線接続を確認。
LED は点灯するがモーターが回らない。	ESC から受信機への誤配線の可能性あり。2CH に接続。モーター故障の可能性あり。
前進操作でバックしてしまう。	送信機の2CHの方向 NOR/REV を変更。モーターの配線を確認する。
フルスピードにならない。	送信機のスロットルトリムを0%にする。
バックしない。	ジャンパー接続を確認
突然停止する。	送信機の電池交換。バッテリー交換。
時々停止する。回転不安定。	ギヤ比を軽くする。モーターのターン数を上げる。

### ラジコンカスタマーサービス

点検・修理等のアフターサービスおよびプロポに関するお問い合わせは下記弊社ラジコンカスタマーサービスへどうぞ。

■ 双葉電子工業㈱ ラジコンカスタマーサービス  
〒299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080  
TEL.(0475)32-4395



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用

双葉電子工業株式会社 ホビーラジコン事業センター・営業部  
〒299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080 TEL:0475-32-6111 FAX:0475-32-2915

©FUTABA CORPORATION 2022年12月 第1版